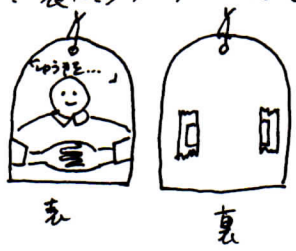
A 2017　4月2日　イエスさまによって、ゆうきひゃくばい!

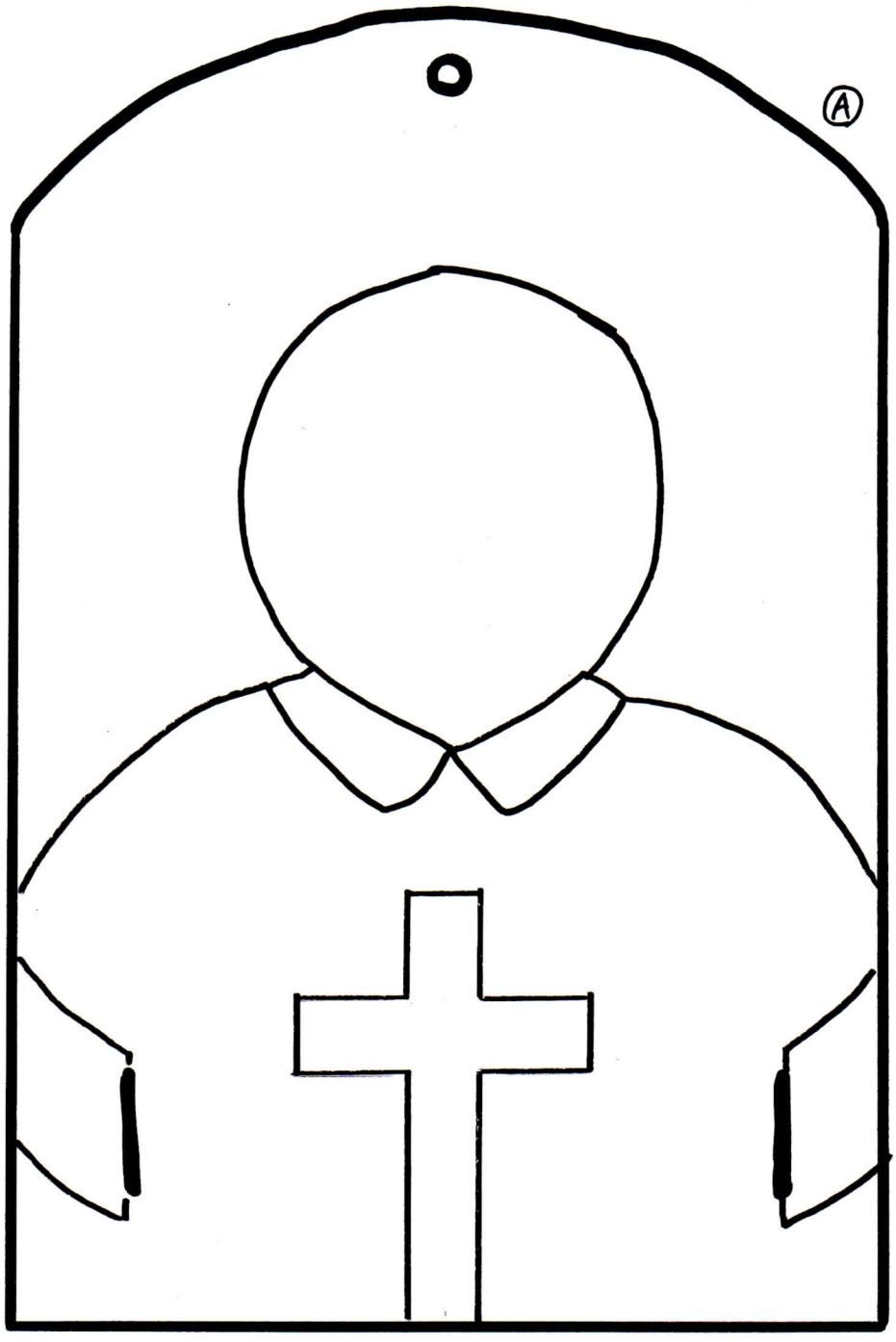
あなたがたは、このよではなやみがある。しかし、ゆうきをだしなさい。わたしはすでによにかっている。
ヨハネ16・33

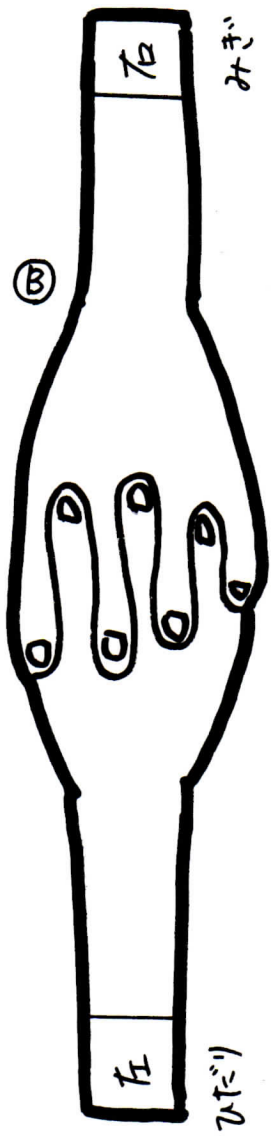
① Ⓐに自分の顔を書き、Ⓐ、Ⓑとも色をぬる。
② 太線でⒶ、Ⓑを切り取る。Ⓐには切り込みを入れる。
③ Ⓐの余白に「ゆうきをだしなさい」と書く。
④ Ⓑの右、左を間違えないように切り込みに差し込み、裏からテープでとめる。
⑤ 壁にかけられるように穴にひもを通す。



● ワークについて　どんなことがあっても、すでに勝利して下さったイエス様に祈りましょう。

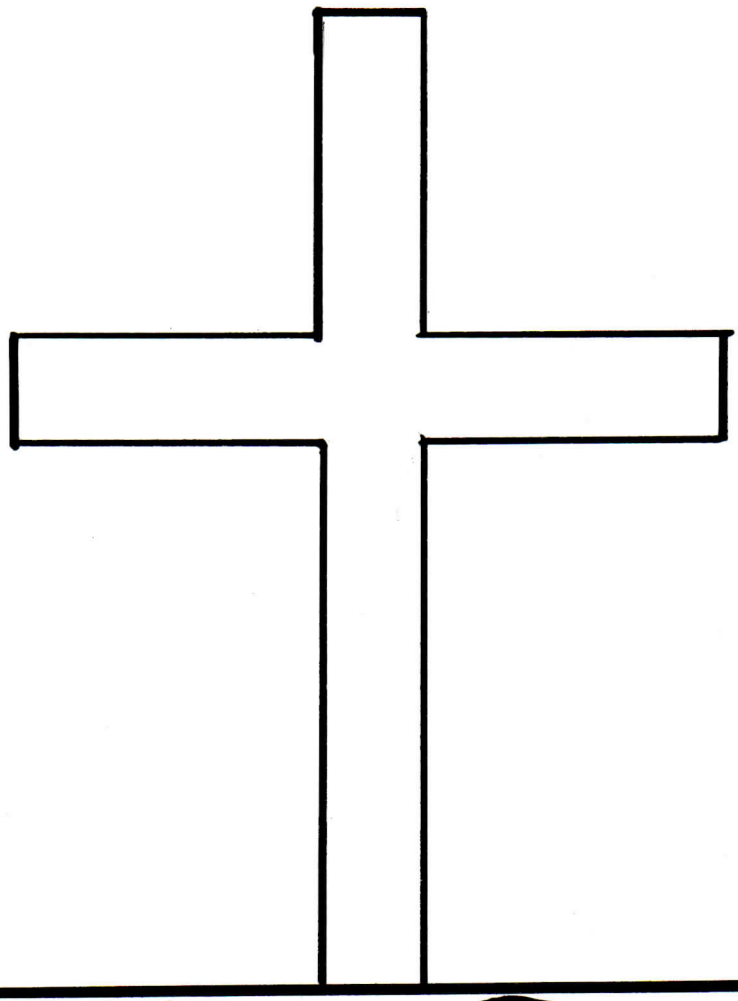
Ⓐ

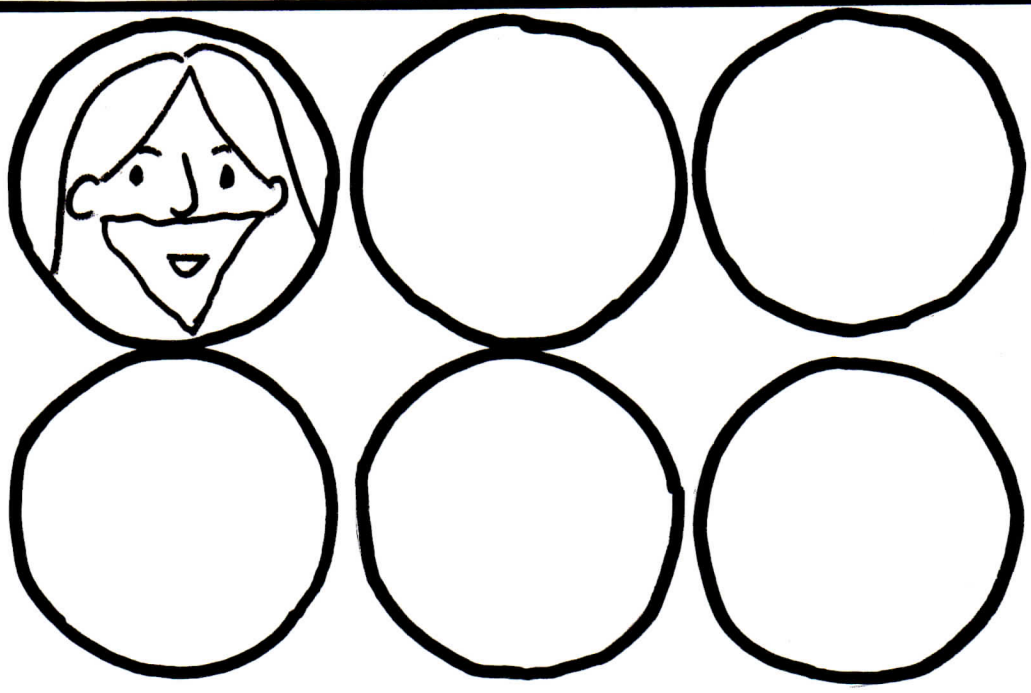




A 2017　4月9日　じゅうじかによるあたらしいきずな

「ごらんなさい。これはあなたのははです。」　ヨハネ19・27



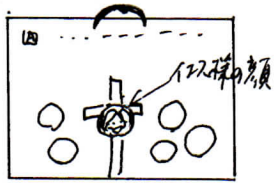


① ↑この線で この用紙を半分に切り取る。

② 左の○に 教会に来ている仲良しの友達や家族の顔を書く。

③ ○を 太線で切り取る。

④ 十字架を書いてある紙に ○をはる。壁かけにする。

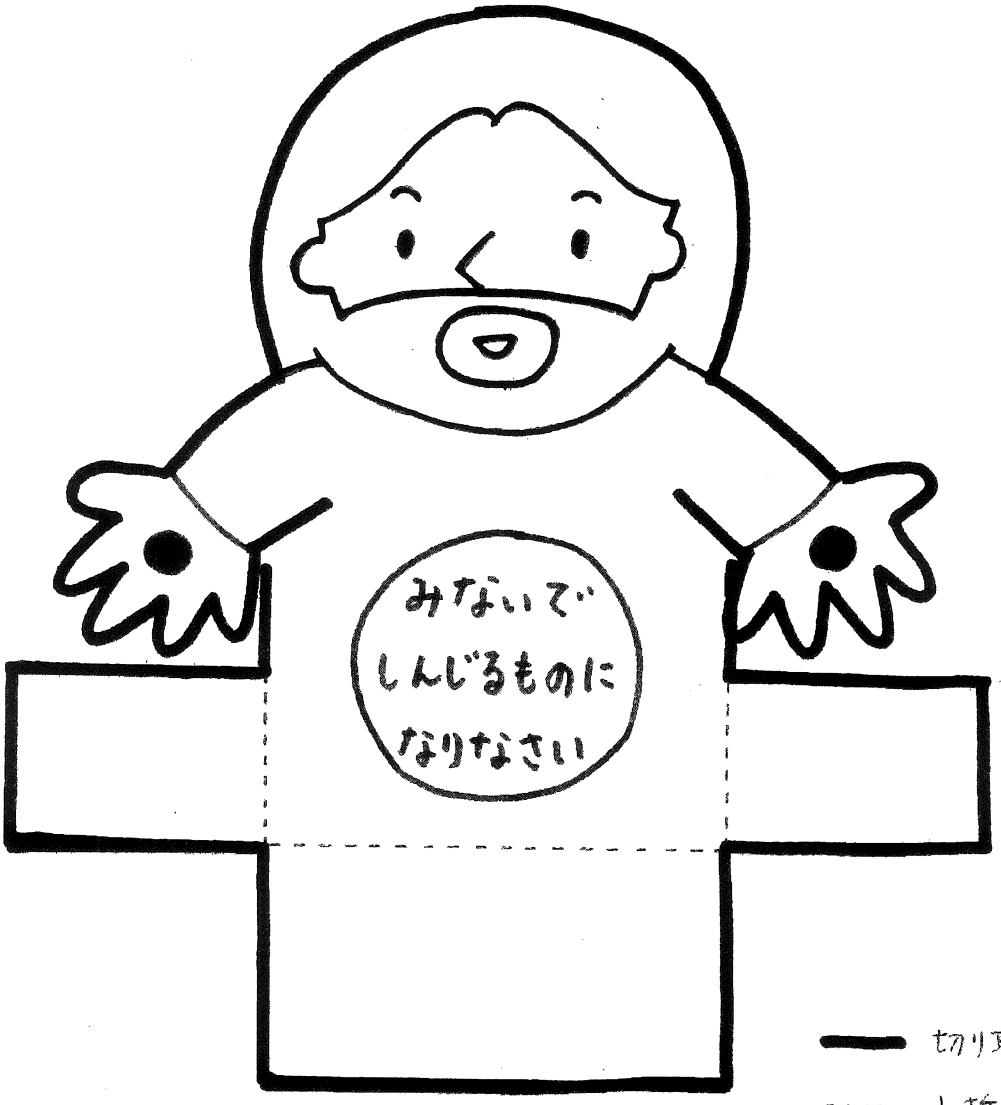


※ ○をたくさん作ってはってもよいです。

● ワークについて
イエス様を信じて救われた人は神の家族であることを覚えましょう。
また、まだ信じていない人のためにもこの紙に貼って祈りましょう。

A　２０１７　４月１６日　みないでしんじるしんこう

あなたはわたしをみたのでしんじたのか。みないでしんずるものは、さいわいである。
ヨハネ２０・２９



切り取り線
山折り線

―完成図―



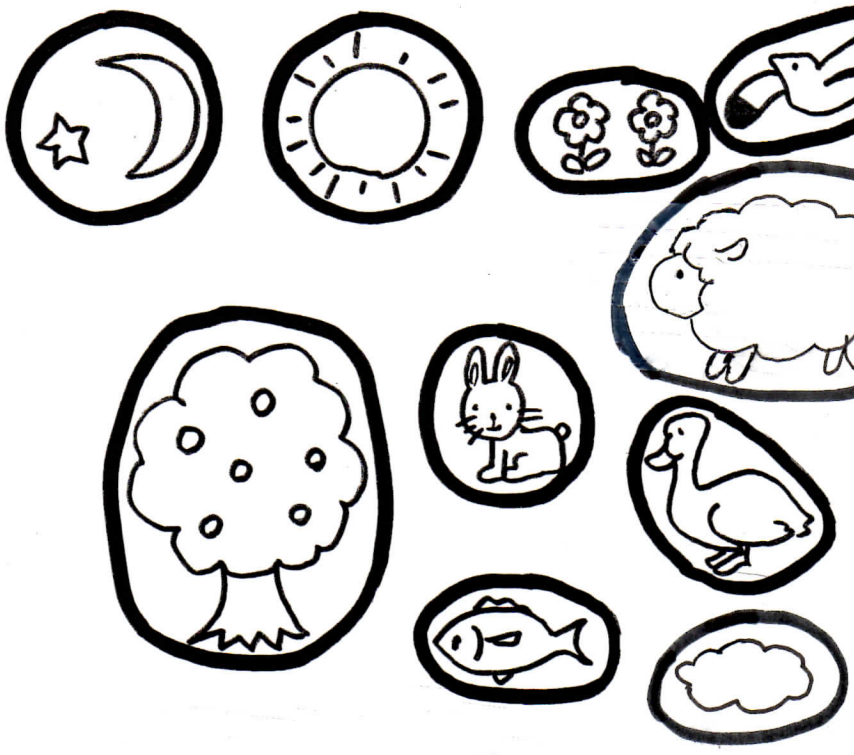
① イエス様に色をぬり切り取る.
② イエス様の手の釘(くぎ)の跡に、パンチなどで穴をあける.
③ 山折り部分を折って、イエス様を立たせる.

■ 目には見えなくても、生きておられるイエス様を信じましょう.

A　2017　4月23日　てんちそうぞう

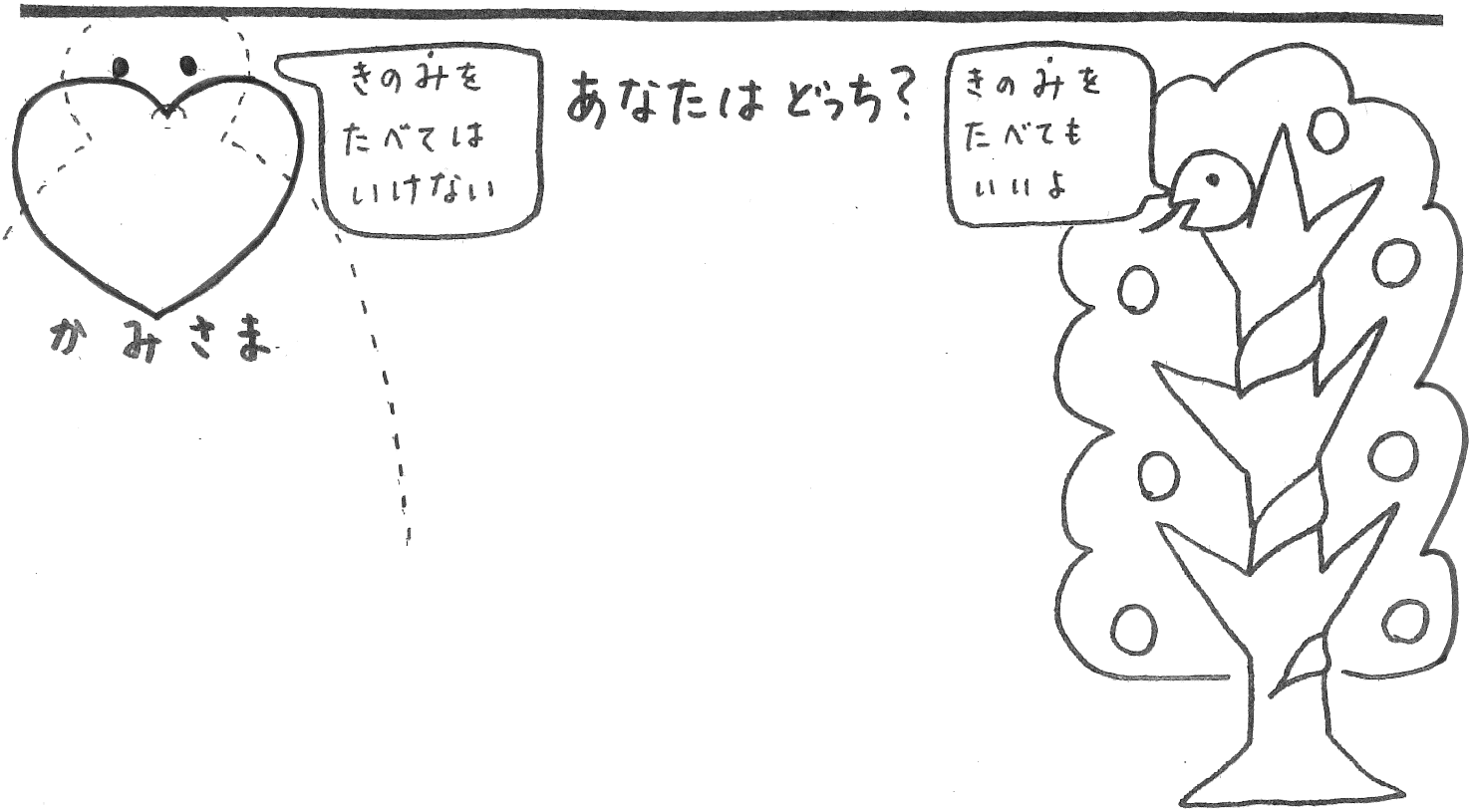
はじめにかみはてんとちとをそうぞうされた。　そうせいき１・１

Ⓐ 黒に塗る

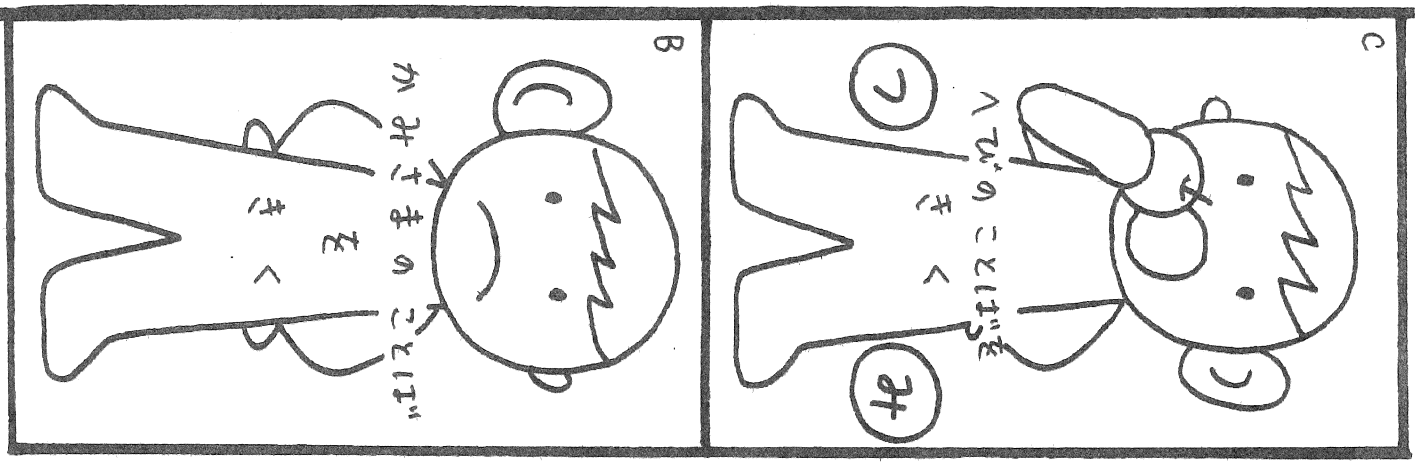


A　２０１７　４月３０日　つみのきげん

ぜんあくをしるきからはとってたべてはならない。それをたべると、きっとしぬであろう。
そうせいき２・１７



A

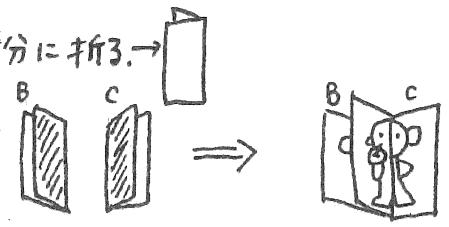


① A・B・C にそれぞれ色をぬり切り取る.

② B・C は中表になるように たて半分に折る.→

③ B・C を図のように貼り合わせる.

④ ③を Aの中央に貼り.



ページをめくりながら、神様のことばを 聞くことを覚える.

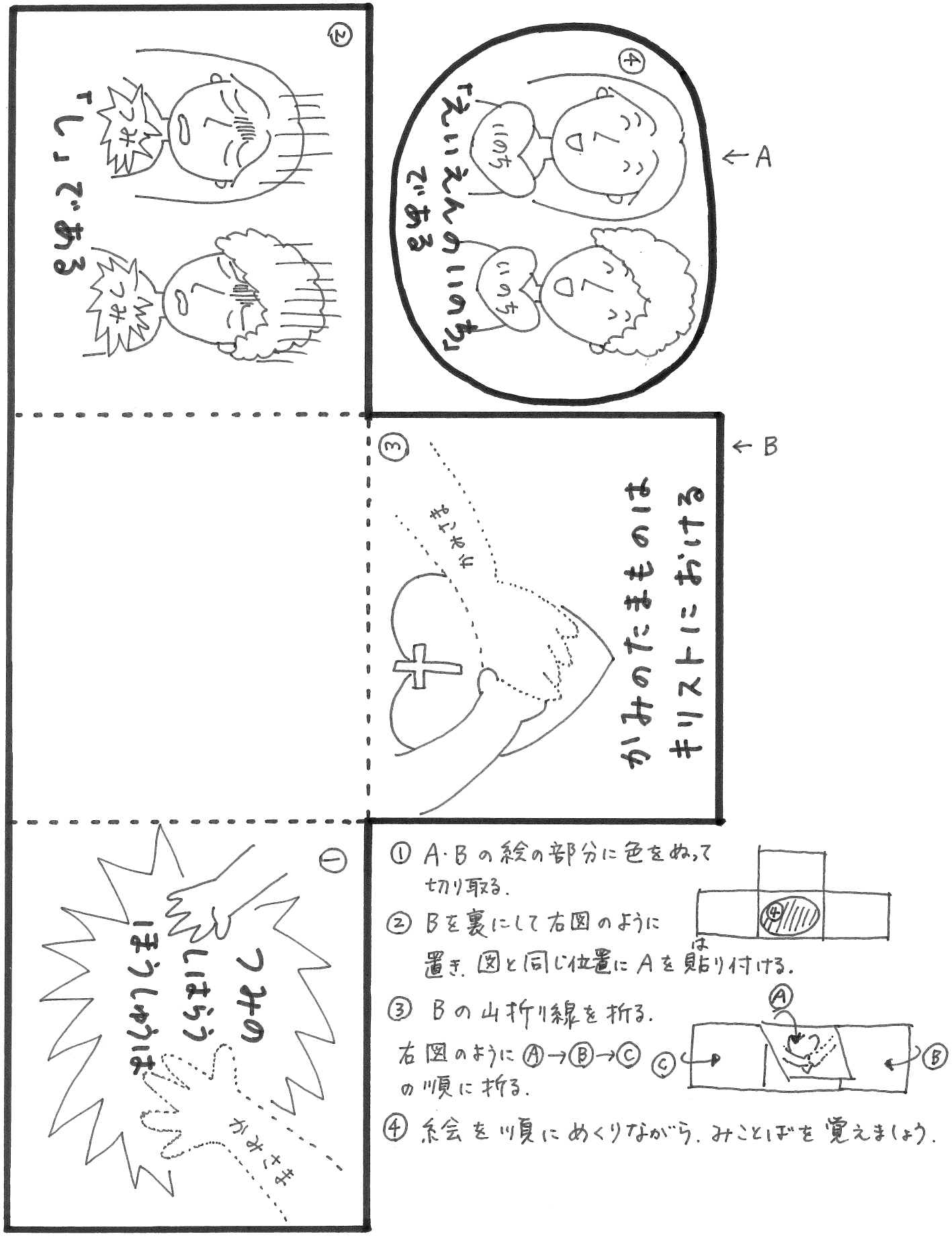
―完成図―



切り取り線

A　２０１７　５月７日　つみのけっか

つみのしはらうほうしゅうはしである。ローマ６・２３



① A・Bの絵の部分に色をぬって切り取る。

② Bを裏にして右図のように置き、図と同じ位置にAを貼り付ける。

③ Bの山折り線を折る。
右図のように Ⓐ→Ⓑ→Ⓒ の順に折る。

④ 糸会を何度もめくりながら、みことばを覚えましょう。

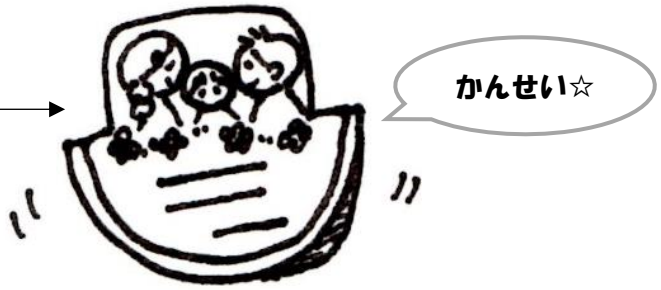
A　２０１７年　５月１４日　　あなたの ちちと ははを うやまえ

あなたの ちちと ははを うやまえ。　　しゅつエジプト２０・１２

〇ワークについて：きみは おとうさん、おかあさんを たいせつに していますか。
かみさまが、きみに くださった おとうさん、おあかさんを たいせつにしましょう。

≪つくりかた♪≫

① イラストを かんせい させる。
（きみの おとうさん、おかあさんに にせて、メガネやおひげ、かみのけ、
ようふくの もよう など、じゆうに かきたしてください。いろを ぬって ください。）
② きりぬく。
③ かみざら（小）を、はんぶんに おる。
④ かんせいず の ように②を③に はる。
⑤ おうちに かざりましょう。





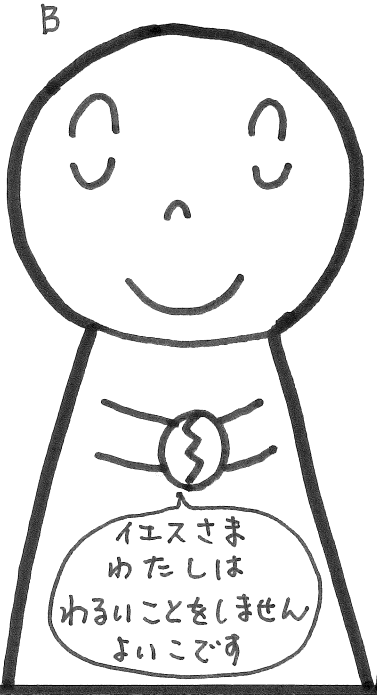
A　２０１７　５月２１日　さいわいなひと

こころのまずしいひとたちは、さいわいである、てんごくはかれらのものである。マタイ５・３

A



B



C



① A・B・C・Dに色をぬり切り取る.

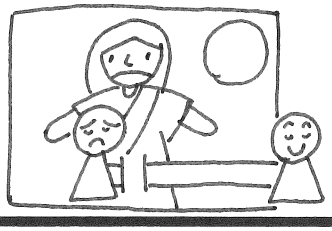
② Aの切り取り線に切り込みを入れる.

③ Dの帯をAの切り込みに差し入れる.

④ Dの両端に.B・Cを貼り付ける.

⑤ どちらの人が.イエスさまが共にいてくださる幸せな人かを考えましょう.
幸せな人をイエスさまの近くに引き寄せましょう.

ー完成図ー



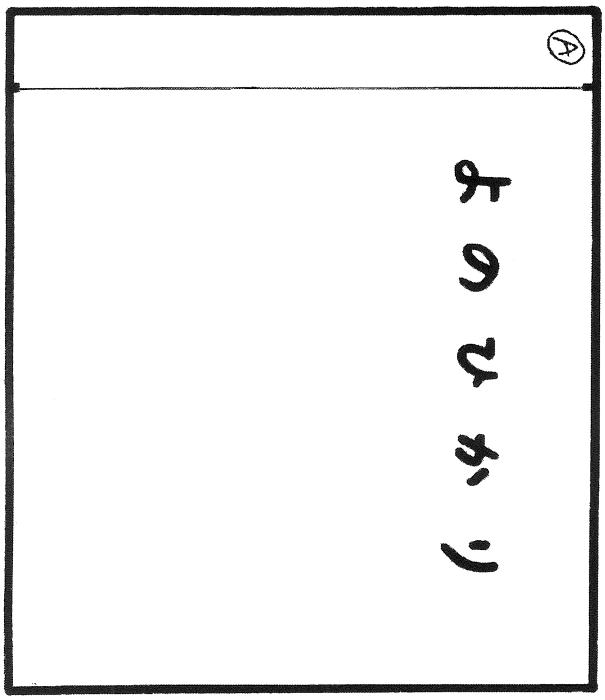
切り取り線

D

しあわせなひとは？

A 2017　5月28日　ちのしお、よのひかりとされためぐみ

あなたがたはよのひかりである。　マタイ5・14

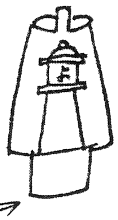


① 太線でⒶ.Ⓑを切り取る。

② Ⓑは灯台です。色を塗ってもよいです。灯台の太線を切り抜く。

③ 細い線で重ねてテープかのりで貼る。

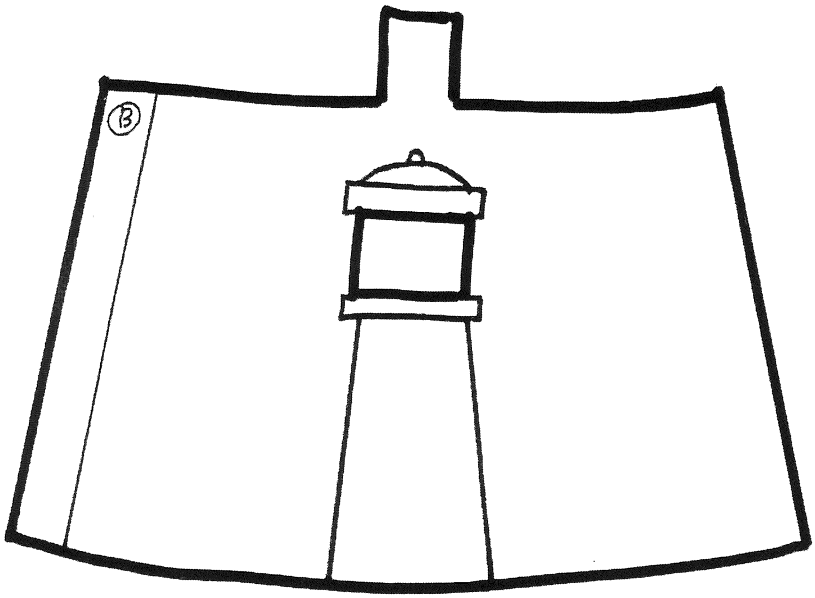
④ ⒶにⒷを重ねる。



Ⓑのつまみ部分を持ってⒶを回す。

● ワークについて

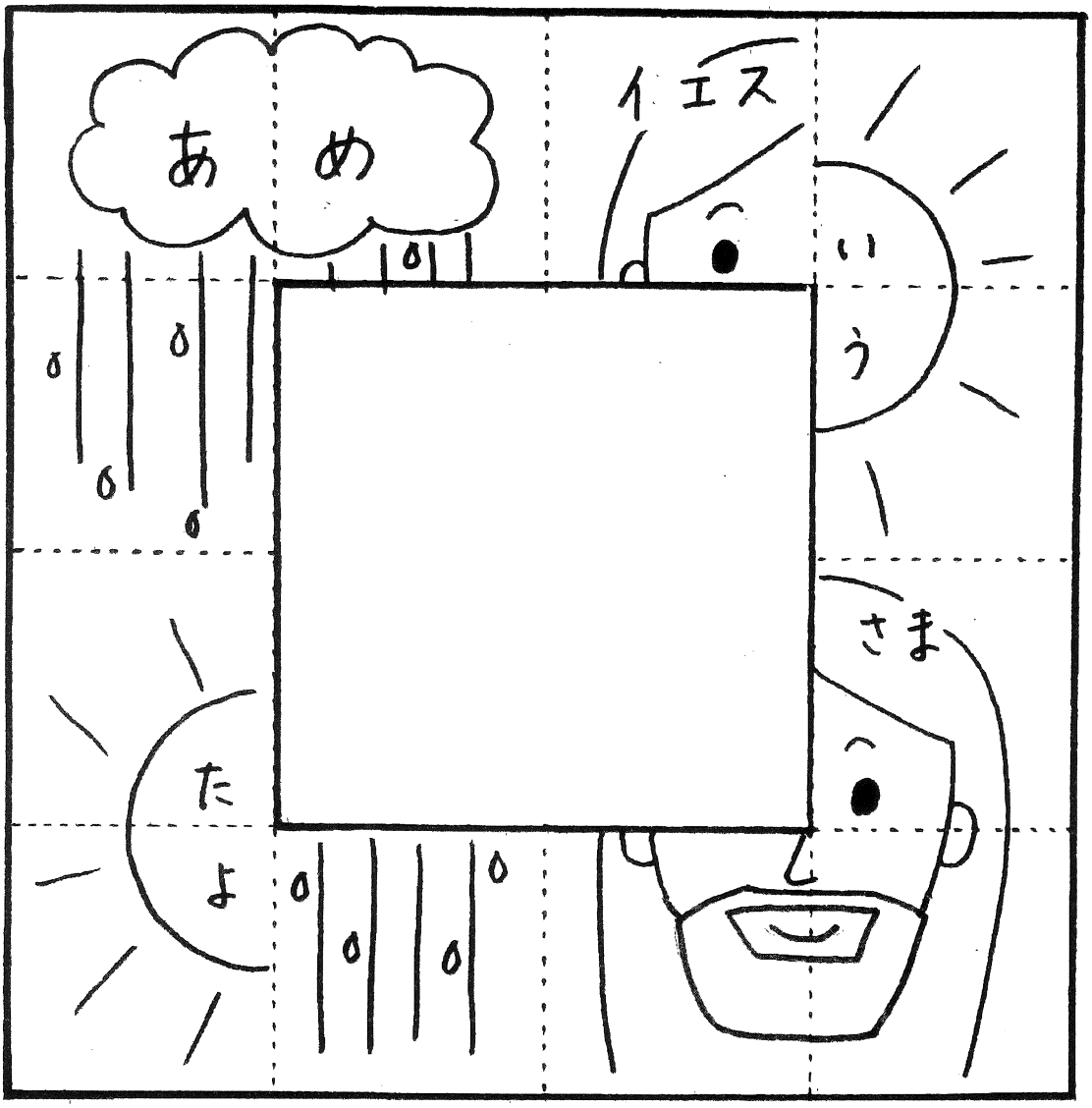
イエス様を信じる者は灯台のように光を放ち、救いに導く者になれることを覚えましょう。



A　２０１７　６月４日　てんのちちのあい

てんのちちは、わるいもののうえにもよいもののうえにも、たいようをのぼらせ、ただしいものにもただしくないものにも、あめをふらしてくださるからである。マタイ５・４５

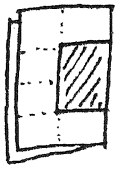
A

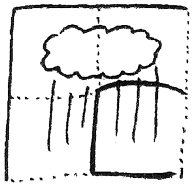


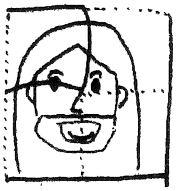
① Aを切り取る.

② 半分に折り曲げて、中を切り取る.

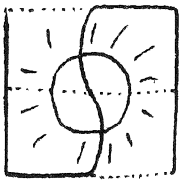
③ …… 線を折り曲げて、折りぐせをつける.







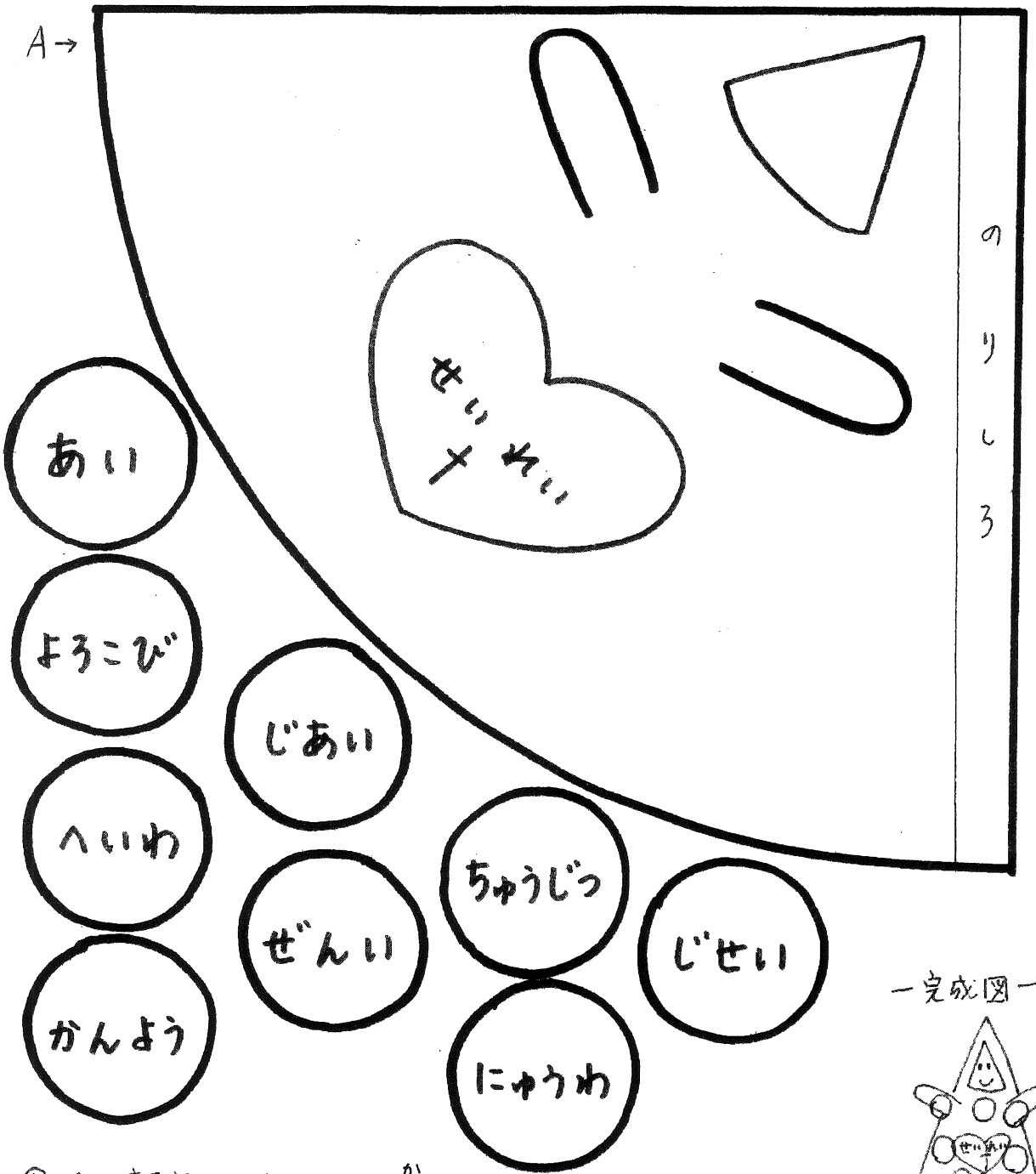
■ 線を折り曲げながら、神様がすべての人に与えてくださっているプレゼントを覚えましょう.



―完成図―

A　２０１７　６月１１日　みたまのみ

みたまのみは、あい、よろこび、へいわ、かんよう、じあい、ぜんい、ちゅうじつ、にゅうわ、じせいであって、これらをひていするりっぽうはない。　ガラテヤ５・２２～２３



一完成図一

① Aの顔部分に自分の顔を描き、色をぬって切り取る。
② 手の部分に切り込みを入れ、円すいの形にする。
③ 御霊の実に色をぬって切り取り、Aの好きな所に貼り付ける。

―― 切り取り線

■ イエス様を信じて聖霊が心の中に来てくださると、聖霊が私たちに良い行いをさせてくださることを覚えましょう。

A 2017　6月18日　よろこんでしゅのいのりをささげよう!

みくにがきますように。みこころがてんにおこなわれるとおり、ちにもおこなわれますように。

マタイ6・10



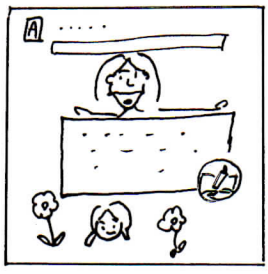
てんにましますわれらのちちよ
ねがわくはみなをあがめさせたまえ
みくにをきたらせたまえ
みこころのてんになるごとくちにもなさせたまえ
われらのにちようのかてをきょうもあたえたまえ
われらにつみをおかすものをわれらがゆるすごとく
われらのつみをもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず
あくよりすくいいだしたまえ
くにとちからとさかえとは
かぎりなくなんじのものなればなり

---

① ↑上の太線で切る。Ⓐも切る。

② 壁かけにします。イエス様に色を塗ったり、余白に絵を書いて、すてきなものを作りましょう。

例



○の聖書にも色を塗って好きな所にのりで貼る。

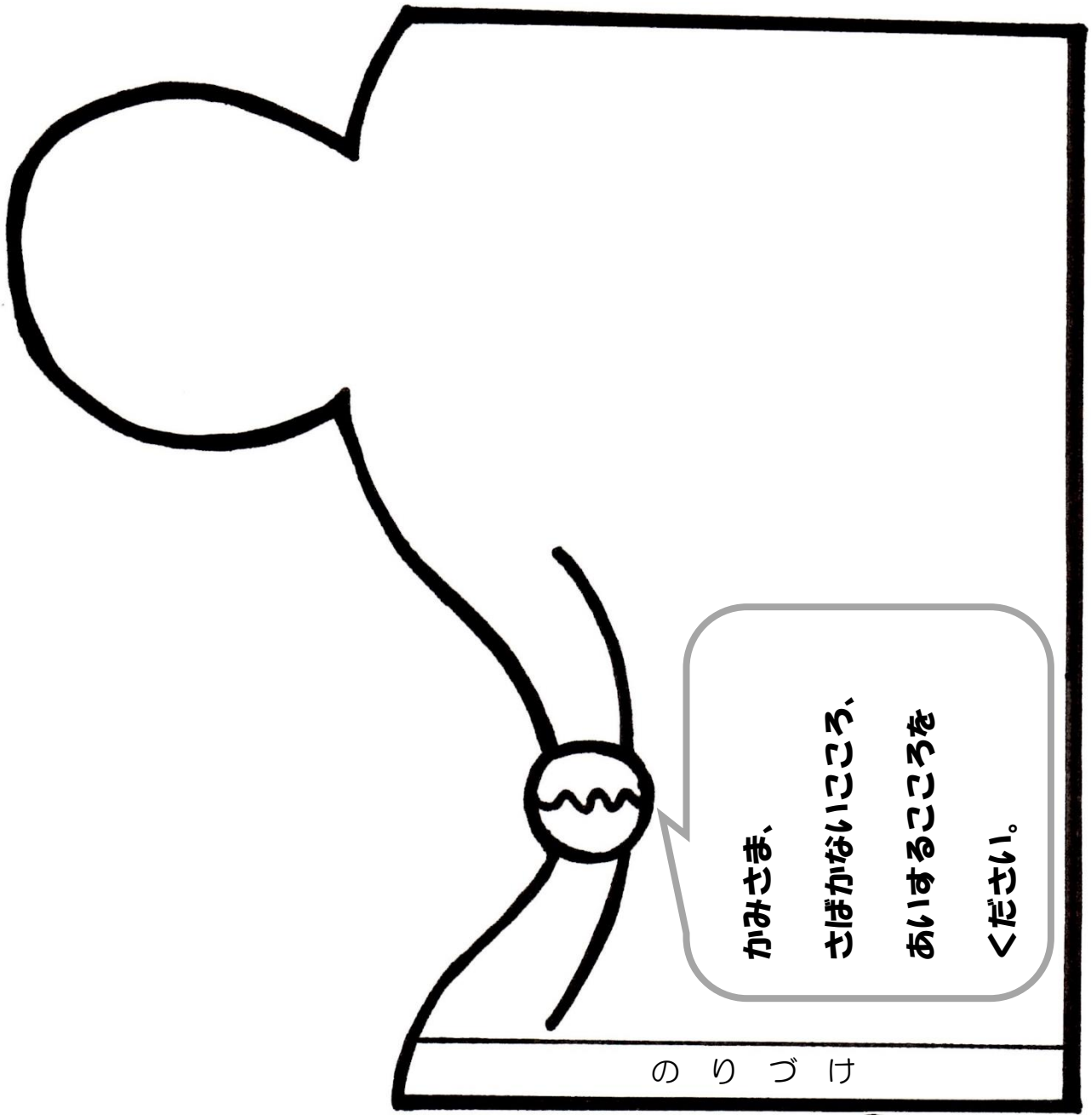


● ワークについて　主の祈りを覚えて、神様に祈ることを覚えましょう。

A　２０１７年　６月２５日　　イエスさまが おしえられた たいせつなこと

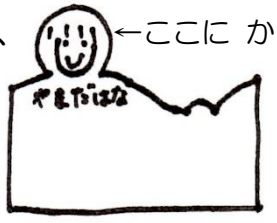
ひとをさばくな。じぶんがさばかれないためである。　マタイ７・１

〇ワークについて：おともだちの よわいところや しっぱいを さばいた ことは ありませんか。
そんな きみの つみを ゆるすために イエスさまは じゅうじかに かかられました。
きみは、ゆるされています。だから、「さばかない こころ、あいする こころを ください」と、
かみさまに おいのり しましょう。かみさまは あいの こころを くださいます。



≪つくりかた♪≫

① きりとる

② うらをむけ、←ここに かおをかく。

③ かおの したに、じぶんの なまえを かく。

④ かおと おもてに いろを ぬる。

⑤ くみたてる。

